

グラフィックスカード(PY-VG344 / PYBVG344)

(1) 概要

サーバ本体のグラフィックス機能を拡張することができる PCI Express バス対応グラフィックスカードです。多数のアプリケーション加速コアを持ち、パフォーマンス向上を実現します。



(2) 特長

- PCI スロット(PCI Express バス)に装着するカードで、サーバ本体の標準グラフィックス機能を拡張します。
- NVIDIA 社製 Quadro M4000 を採用。
- 本カードは、VRAM 8GB(GDDR5)を搭載、最大解像度 4096x2160/30bit color (Display Port)をサポートします。
- 4つの画面出力ポート (Display Port) を搭載します。

(3) 仕様

項目	仕様
品名	グラフィックスカード
型名	PY-VG344 / PYBVG344
VRAM	8GB GDDR5
CUDA コア数	1664
GPU	Maxwell GPU 1 基
最大解像度／色	4096x2160 / 30bit color (Display Port)
バス	PCI Express Gen3 x16
カードサイズ	幅: 241 mm 高さ: 111 mm 厚さ : 16 mm
コネクタ形状	Display Port × 4
適用機種、サポート OS	システム構成図参照
対応 API	OpenGL4.5, DirectX 12, NVIDIA CUDA, DirectCompute, OpenCL
消費電力	120W (6pin 電源コネクタ必須)

(4) 留意事項

- ◆ 本製品をご使用時はリモートマネジメントコントローラアップグレードのグラフィカルコンソールリダイレクション機能(Advanced Video Redirection 機能)およびリモートストレージ機能は未サポートです。
- ◆ 本製品では最大解像度/色 4096 x 2160 /30bit color (Display Port)までをサポートしますが、表示可能な画面の解像度/色およびリフレッシュレートは、接続されるディスプレイやインストールされている OS の種類によって異なります。
- ◆ 本製品を増設した場合、オンボードの VGA 出力端子は使用できません。オンボード VGA 端子にディスプレイ装置を繋いだ場合、ロゴ表示のみ表示されます。
- ◆ RX2540 M2 サーバ本体にて、以下の構成制限/留意事項があります。
 - 既設サーバに搭載する場合、BIOS/ファームウェアのアップデートが必要な場合があります (BIOS 1.7.0 以降/FW 8.24F 以降必須)。適切な BIOS/ファームウェアの組合せで運用しない場合、予期しない動作をする場合があります。増設時には必ず BIOS/ファームウェア版数が最新版にアップデートされていることを確認してください。
 - Red Hat Enterprise Linux 6.7 および 6.8において、UEFI モードの場合、Server View Installation Manager を使用して OS をインストールする際には、標準ビデオドライバ「Install system with basic video driver」を選択してインストールしてください。

以上